

大和町一丁目第17回七夕まつり

令和元年7月7日(日)12:00~15:00 於:大和町一丁目集会所周辺

大和町一丁目町内会恒例の七夕まつりが7月7日、183人が参加して町内集会所で開かれました。昨年は西日本豪雨の影響で中止となりましたが、今年には新実行委員長・前田副会長、薬師寺副会長らを中心に準備を進め、無事に本番を迎えました。当日は梅雨の合間で風の通り抜ける過ごしやすーい一日となり、子どもからお年寄りまで大勢でにぎわいました。

横田会長のあいさつでスタート。実行委員の負担軽減のため一部縮小した一方、新しく輪投げとスイカ割りをする事等を紹介。



今年に茅の輪のかわりに、笹の葉の巨大リースが登場！看板と相まって、七夕の雰囲気盛り上げてくれます。



こちらが受付。組と名前を告げたら、食中毒予防に手指の消毒。短冊に願い事を書いて笹の枝に結びましょう。

高架構橋まで届く笹。枝には笹飾りや願い事が書かれた短冊がたくさん結び付けられ、風になびいていました。



大勢の老若男女でにぎわう会場。東側フェンスには、子どもたちが描いたポスター18枚を展示。



逢沢議員ほか、地元学校園の先生方や他町内会長等、来賓の方々も多数来場。写真は北公民館館長と先生方。



焼きそばの焼き方は毎年、男性陣が大活躍。お父さん世代が中心となって、交代しながら10食×20回=200食を調理します。今年はおじいちゃん世代に加えて、孫世代の男子も頑張りました。



女性陣は、焼き上がった焼きそばとフルーツに紅しょうが等をのせて次々とパック詰め。



焼きそば完成！注意書きも付けて配布。



夏はやっぱりかき氷。いちごミルクや抹茶ぜんざい等、どれにしようかな…今年は少し涼しくて売れ残りました。



ふんわりと出来上がった綿菓子はお祭りの定番。ピンク色のザラメ砂糖で作った綿菓子はほんのりピンク色に。



こちら定番のポップコーン。今回はバターソルト味を中心に提供。子どもはおやつ、大人はビールのアテに。



一人3個の輪を2回投げて合計点数で競った輪投げゲーム。最後に、得点の高い人から順に景品を選んでもらいました。



住民の方が提供してくれたスイカ2個を使って、子どもたちがスイカ割り。笹飾り用にとってきた大竹の余りで作った棒を持ち、目隠してエイヤッ！割れたスイカは、その場で切り分けて、みんなでおいしくいただきました♪



冷たいお茶やコーヒー、カルピス等が振る舞われました。生ビールは1杯100円。左党にはうれしいですね。

防災訓練

七夕まつり当日の午後2時頃からまつり会場にて実施

今年の七夕まつりでは、町内の安全・安心をさらに高めるために、防災訓練がプログラムに追加されました。内容は…

1. 岡山市危機管理課より講師を招いての防災講演
2. 非常食の作り方の実践と試食
3. 防災倉庫内の防災グッズの展示 …でした。



町内に新しく来られた4組の新会員・川俣さん夫妻が紹介されました。大和町一丁目町内会ようこそ！



岡山市危機管理課の方がプロジェクターを使って、市内の災害危険度や災害に備える準備等を約30分間説明。



備蓄用非常食(アルファ米)をお湯で戻して食べられるように調理する実行委員の皆さん。



3種類の味(わかめご飯、五目ご飯、チキンライス)をそれぞれ試せるように小分けされたアルファ米のご飯。



非常食を試食する参加者。手前の机上のヘルメット等は、町内会の防災倉庫に保管されている防災グッズ。



七夕まつり開会前に実行委員の皆さんで集合写真撮影。頑張るぞ！